

記者発表資料 平成28年10月6日
農林水産部農産園芸環境課
農産食糧班 松原, 高橋 (内線2841)
環境対策班 荒井, 新田 (内線2845)

平成28年産麦類の放射性物質測定結果について（最終報）

平成28年産麦類の放射性物質測定結果が判明しましたのでお知らせします。

なお、今回の結果をもって、平成28年産麦類の放射性物質検査は全て終了し、県内で生産された全ての麦類は通常どおり販売が可能となりました。

1 測定年月日

平成28年10月5日

2 測定機関

分析機関 一般財団法人 東京顕微鏡院

分析機器 ゲルマニウム半導体検出器

3 測定結果

測定した1点について、食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値(100ベクレル/kg)以下であり、安全性に問題がないことが確認されました。

この結果をもって、下記のとおり販売が可能となります。

【今回販売等が可能となった市町村】

市町村名	品目
南三陸町	小麦

4 検査結果の概要

検査点数 (計画)			検査済み点数	（ ）は今回公表分		
				うち不検出 (検出限界未満)	うち検出点数	
				100Bq/kg 以下	100Bq/kg 超過	
大麦	六条大麦	13	13	13	0	0
	二条大麦	1	1	1	0	0
小麦		15	15 (1)	15 (1)	0	0
合計		29	29 (1)	29 (1)	0	0

※検査点数は、作付・販売等の状況に応じて変更されることがある。

※括弧内は今回公表した点数。

【測定結果の詳細】

No.	市町村	検体分析 年月日	品目	放射性セシウム濃度(Bq/kg)		
				Cs-134 (検出限界値)	Cs-137 (検出限界値)	計 (検出限界値)
1	南三陸町	10月5日	小麦	不検出 (5.4)	不検出 (6.5)	不検出 (12)

※不検出とは、検出限界値未満であることを示す。

※括弧内の数値が検出限界値であり、測定毎に変動する。